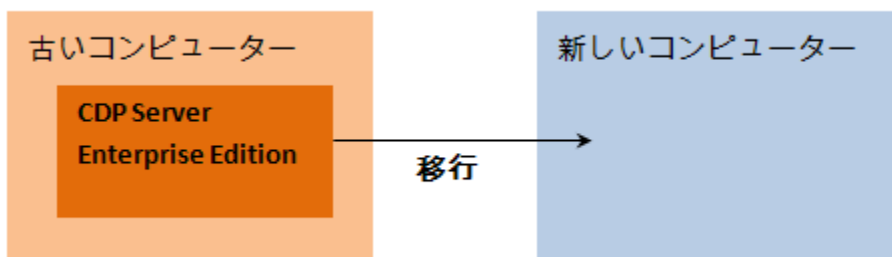


## Enterprise Edition の

このドキュメントでは、あるコンピューターからへCDP サーバー ( Enterprise Edition ) を / するについてします。

CDP サーバーには、の2つのがまれています：

- いコンピューター：のCDP サーバーがインストールされているマシン
- しいコンピューター：CDP サーバーのとなるマシン



なぜこのがなのか？

CDP サーバーをずるはきく2つえられます。

- のコンピューターがハードウェアにがあるため、できなくなりました。
- バックアップ / リストアのに、すべてのタスクをかつにするためのがではないことがらかに

Enterprise Edition インストールをしいコンピューターに / するには、のにつてください。



### メモ

のにするしいコンピューターがされていることをとします。

[CDP Enterprise Edition for Windows システム]、[CDP Enterprise Edition for Linux システム]

- ステップ 1：しいCDP Enterprise Edition Server のインストール
- ステップ 2：CDP サーバーサービスのシャットダウン
- ステップ 3：しいコンピューターから"log"、"config"、および"data" をずる
- ステップ 4：いコンピューターからの"log"、"config"、および"data" フォルダをコピーする

- ステップ 5： 新しいコンピューターでCDP サーバーをする
- ステップ 6： ライセンスキーの
- ステップ 7： Disk Safe のコピー
- ステップ 8： 新しいコンピューターでCDP サーバーをする

## ステップ 1： 新しいCDP Enterprise Edition Server のインストール

はじめに、新しいCDP Enterprise Edition Server  
を新しいコンピューターにインストールします。をしてください。

- [Windows システムへの Enterprise Edition のインストール]
- [Linux システムへの Enterprise Edition のインストール]

## ステップ 2： CDP サーバーサービスのシャットダウン

新しいコンピューターでCDP サーバーをします。

Linux インストール

CDP サーバーがLinux にインストールされている、のコマンドをしてターミナルでLinux CDP  
サーバーをすることができます。

```
/etc/init.d/cdp-server stop
```

```
root@ubuntu:/home/user# /etc/init.d/cdp-server stop
...
/etc/init.d/cdp-server : cdpserver stopped
root@ubuntu:/home/user#
```

"cdpserver stopped" メッセージがされます。

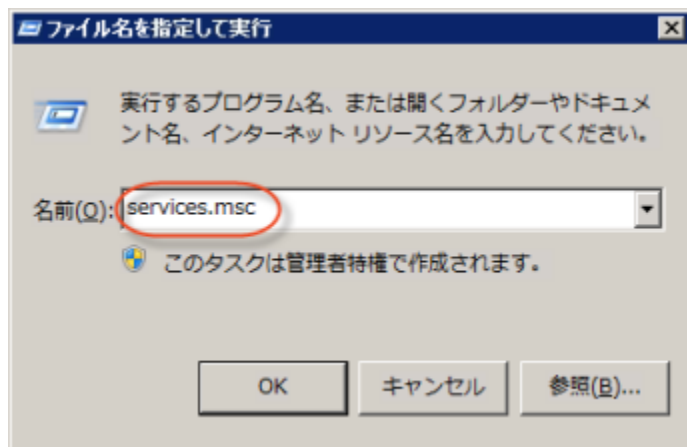
```
root@ubuntu:/home/user# /etc/init.d/cdp-server stop
...
/etc/init.d/cdp-server : cdpserver stopped
root@ubuntu:/home/user#
```

Windows インストール

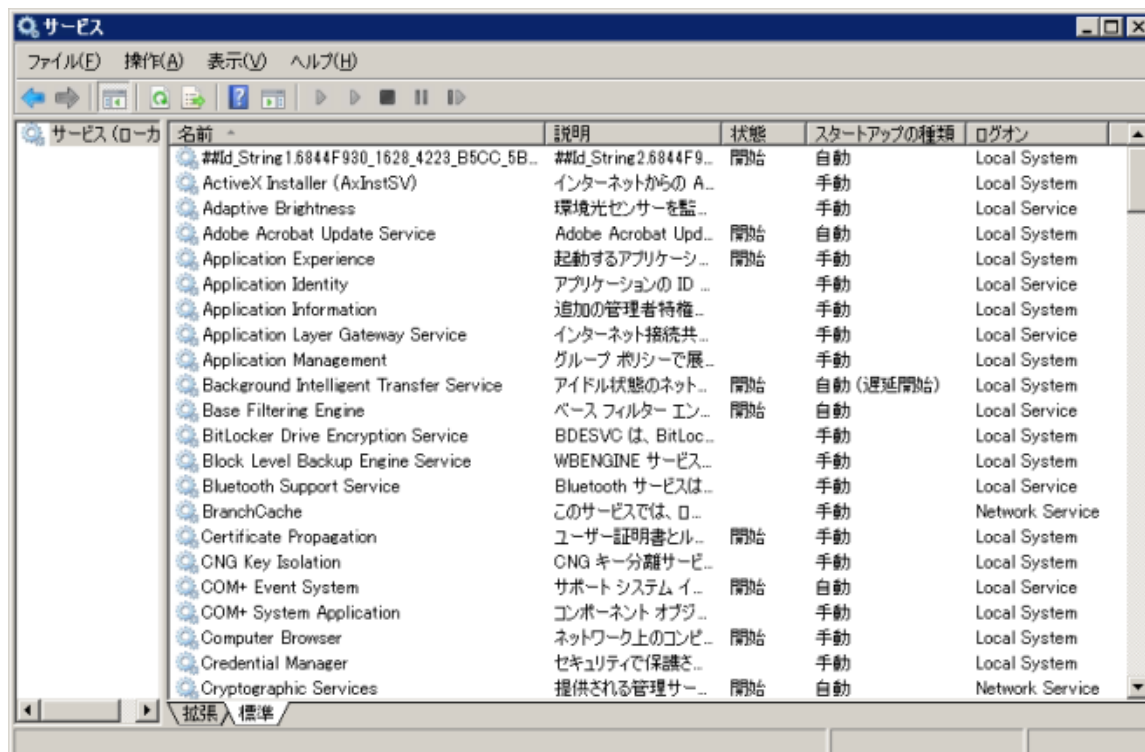
CDP サーバーがWindows にインストールされている、"Services" ユーティリティでWindows  
CDP サーバーをすることができます。のステップをします。

1. Windows の"Start" ボタンをクリックし、プログラムの"Run" をします。"Run" ウィンドウがきます。

"services.msc" コマンドをし、 [ OK ] ボタンをクリックします。

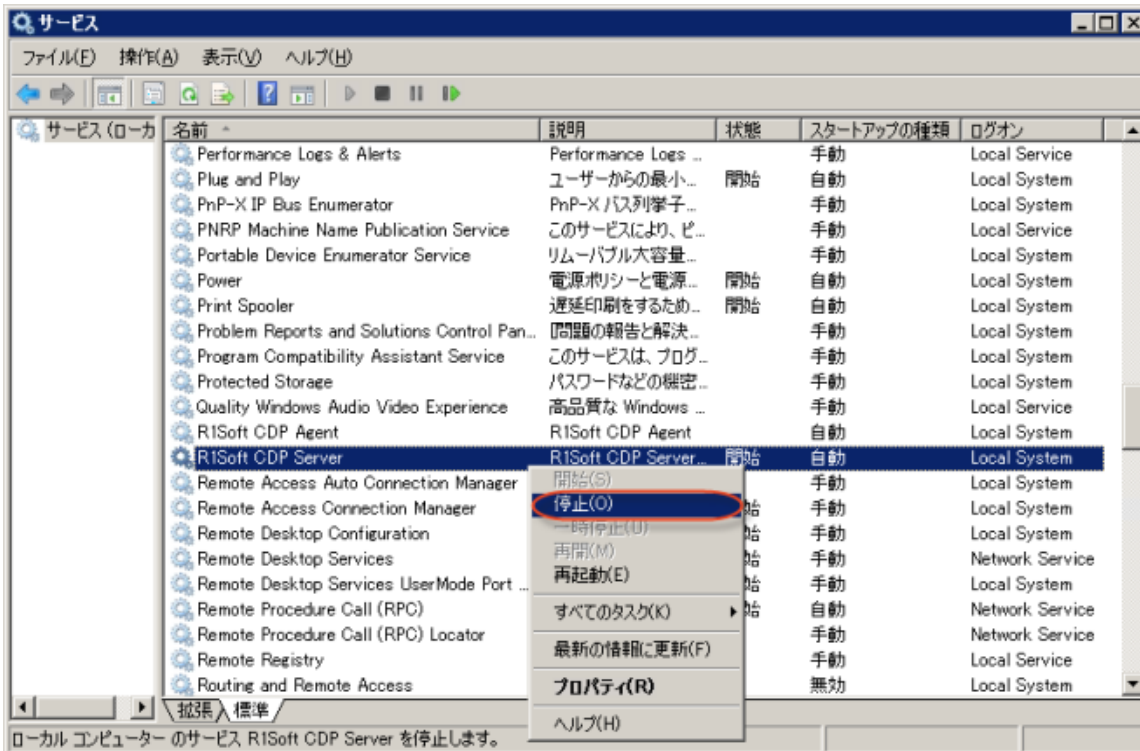


2. "Services" ウィンドウがきます。



3. "R1Soft CDP Server"

サービスをべておきます。それをクリックして、ドロップダウンメニューから"Stop" をします。サービスがされます。



ステップ 3： しいコンピューターから "log"、"config"、および "data" をするのは、しいコンピューターでなければなりません。

Linux インストール

1. Linux コンピューターでプログラムをします。CDP サーバーのへし、 のコマンドをしてすべてのファイル・フォルダをします。

```
cd /usr/sbin/r1soft
ls -al
```

```

root@ubuntu: /usr/sbin/r1soft# ls -al
total 140
drwx----- 11 root root 4096 2012-08-21 08:48 .
drwxr-xr-x 3 root root 12288 2012-07-23 07:19 ..
-rwxrwxrwx 1 root root 32796 2012-06-15 01:14 agent-license.txt
drwxrwxrwx 2 root root 4096 2012-08-14 07:59 apisamples
drwxrwxrwx 6 root root 4096 2012-08-14 07:59 bin
drwxrwxrwx 2 root root 4096 2012-08-21 08:48 conf
drwxrwxrwx 2 root root 4096 2012-08-21 09:21 data
-rw-r--r-- 1 root root 0 2012-08-08 18:09 .enterprise-agent.dat
-rw-r--r-- 1 root root 0 2012-08-08 18:08 .enterprise.dat
drwxrwxrwx 8 root root 4096 2012-08-14 07:59 jre
drwxrwxrwx 3 root root 20480 2012-08-14 07:59 lib
drwxr-xr-x 2 root root 4096 2012-08-21 08:48 log
-rw-r--r-- 1 root root 32796 2012-08-08 18:08 server-license.txt
drwxr-xr-x 5 root root 4096 2012-08-21 08:46 tmp
drwxrwxrwx 3 root root 4096 2012-08-14 07:59 webapps

```

2. rm コマンドで log、config、および data フォルダをします。

```

rm -r /usr/sbin/r1soft/data/
rm -r /usr/sbin/r1soft/conf/
rm -r /usr/sbin/r1soft/log/

```

### メモ

rm -r

コマンドにはしてください。ディレクトリのちいがあった、このコマンドはせずに  
Using rmdir and rm commands (リンク) をしてください。

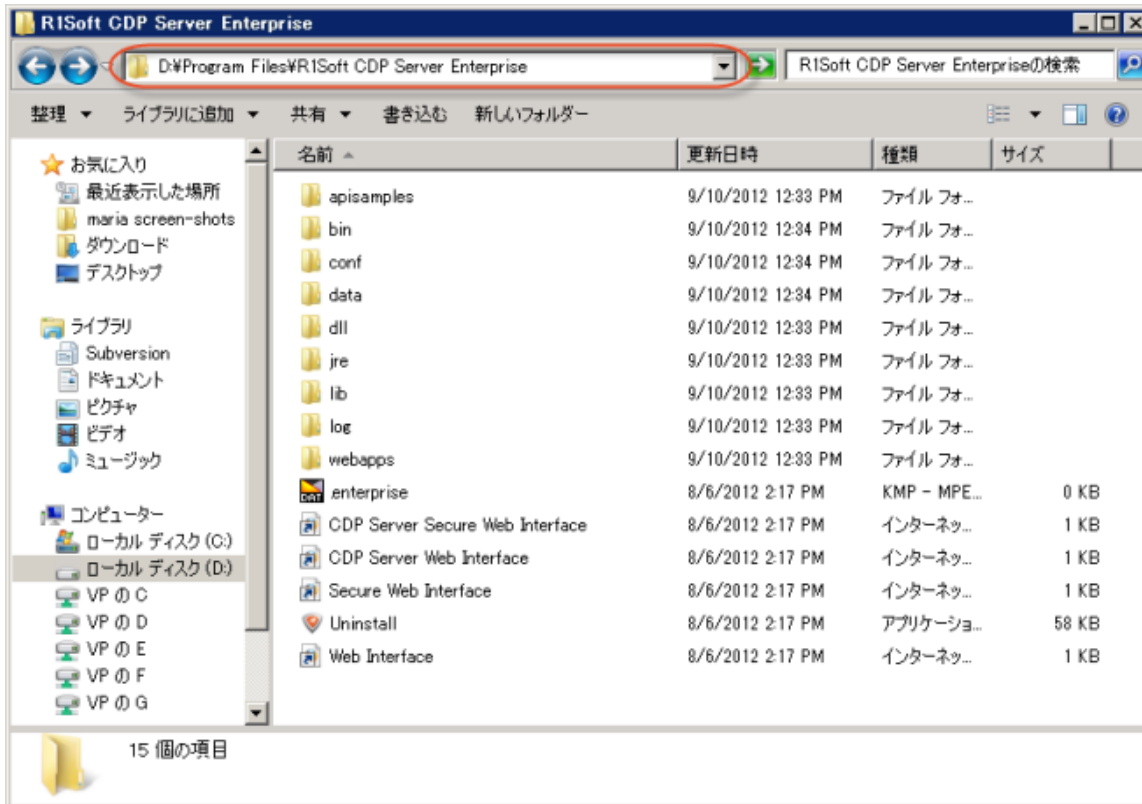
```

root@ubuntu: /usr/sbin/r1soft# rm -r /usr/sbin/r1soft/data/
root@ubuntu: /usr/sbin/r1soft# rm -r /usr/sbin/r1soft/conf/
root@ubuntu: /usr/sbin/r1soft# rm -r /usr/sbin/r1soft/log/
root@ubuntu: /usr/sbin/r1soft#

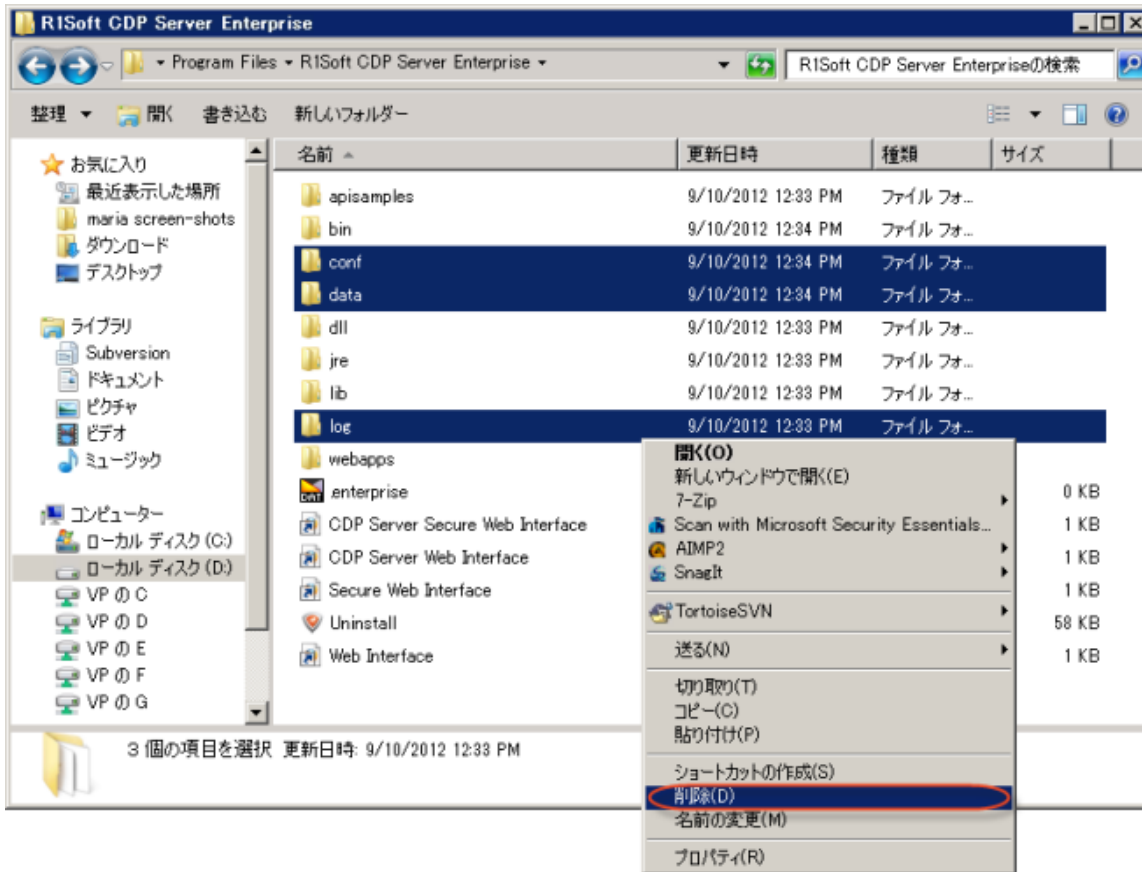
```

Windows インストール

1. Windows Explorer プログラム ( えば、"Start" > "Run" > %windir%\explorer.exe をクリックします ) あるいはのファイルブラウザーをいて、C:\Program Files\R1Soft CDP Server Enterprise ディレクトリにします ( これはデフォルトのパスです ; このでは、CDP サーバーが D: ドライブにあります ) 。



2. conf、data、および log フォルダをして、  
 します。そのために、これらのフォルダをクリックし、したコンテキストメニューで"Delete"  
 をします。すると、フォルダがえてしまいます。



ステップ 4 : いコンピューターからの "log"、"config"、および "data" フォルダをコピーする

このステップでは、"log"、"config"、および "data" フォルダをいコンピューターからしいものへコピーします。

Linux インストール

1. しいコンピューターにされる SSH デーモンがあるは、"log"、"config"、および "data" フォルダをコピーするために scp コマンドをできます。

```
scp -r /path/to/folder/ user@targethost:/target/path/
```

このコマンドの :

- /path/to/folder/ : コピーされているフォルダへのいコンピューターのパスです。"data" フォルダの、このパスはデフォルトで /usr/sbin/rlsoft/data/ となります。
- user : 「きみ」のもっているしいコンピューターからのユーザーです。
- targethost : しいコンピューターの IP アドレスです。
- /target/path/ : フォルダへのしいコンピューターのパスです。デフォルトのパスは

/usr/sbin/r1soft/ となります。

2. このコマンドをにし、のをするために "yes" をします。に、ユーザーパスワードをします。

```

root@ubuntu:/usr/sbin/r1soft# scp -r /usr/sbin/r1soft/data/ root@192.168.1.40:/usr
/sbin/r1soft/
The authenticity of host '192.168.1.40 (192.168.1.40)' can't be established.
RSA key fingerprint is 5c:fd:2e:b1:ea:50:77:02:47:fa:57:6d:60:d7:d9:8e.
Are you sure you want to continue connecting (yes/no)? y
Please type 'yes' or 'no': yes
Warning: Permanently added '192.168.1.40' (RSA) to the list of known hosts.
root@192.168.1.40's password:
derby.log          100% 3998      3.9KB/s   00:00
log.ctrl          100%  48       0.1KB/s   00:00
logmirror.ctrl    100%  48       0.1KB/s   00:00
log11.dat         100% 1024KB    1.0MB/s   00:00
dbex.lck          100%  4         0.0KB/s   00:00
c1091.dat         100% 8192      8.0KB/s   00:00
c51.dat           100% 36KB     36.0KB/s  00:00
cddl.dat          100% 8192      8.0KB/s   00:00

```

コピーされたフォルダはしいコンピューターでつけることができます。

```
drwxrwxrwx 3 root root 4096 Aug 22 07:16 data
```

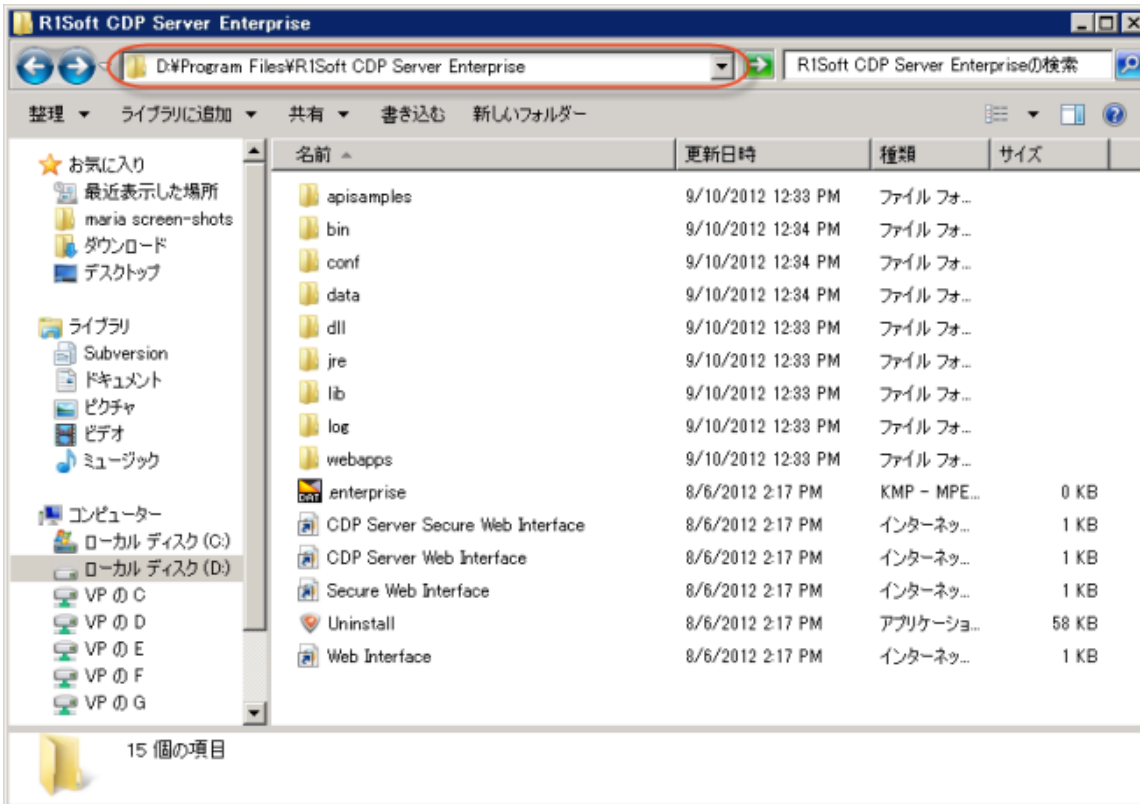


#### メモ

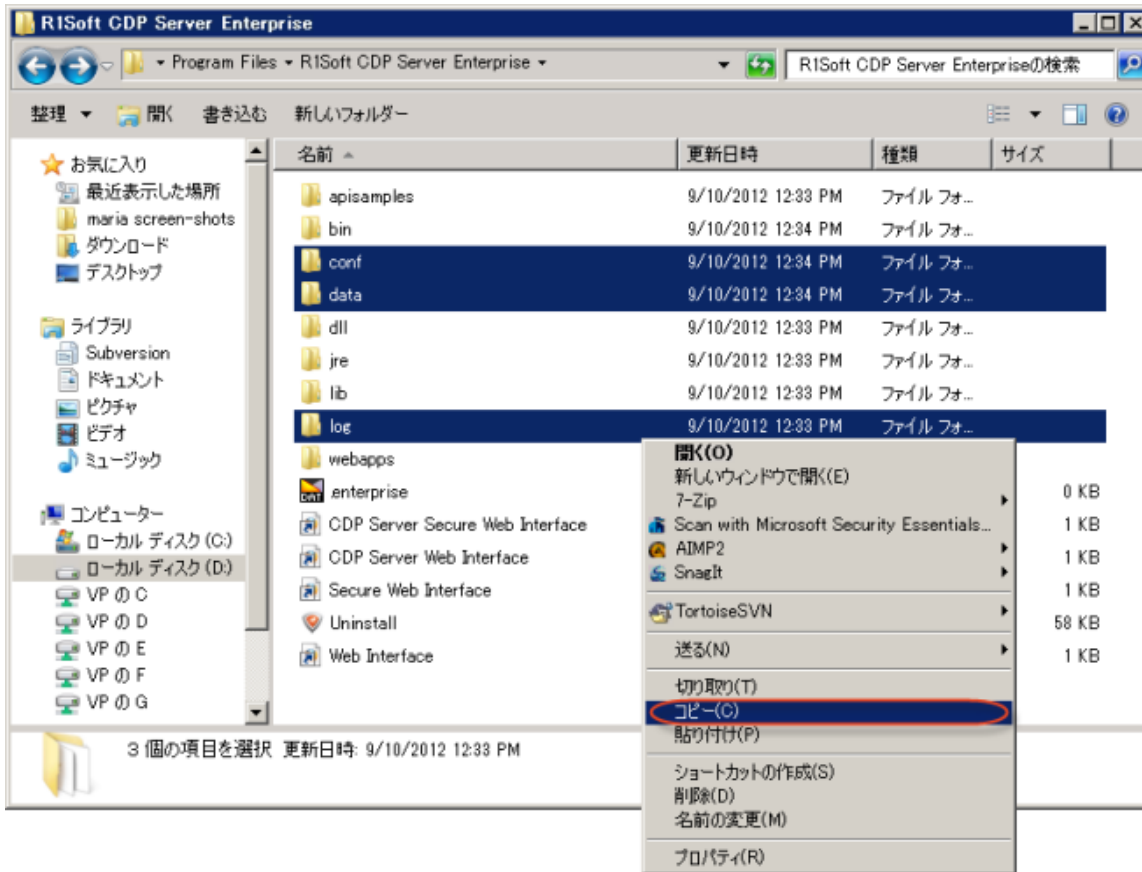
このステップはできないところがあれば、ずこのページをおみください：[Remote file copy program](#) (リンク)

#### Windows インストール

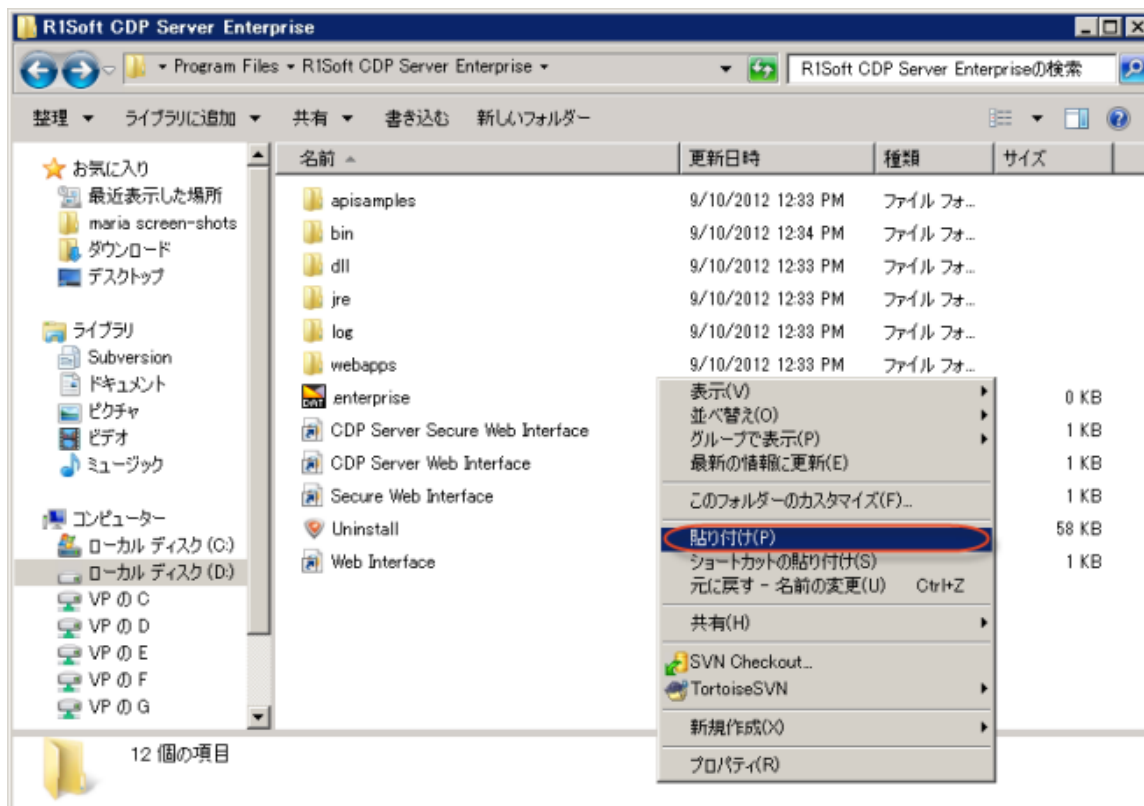
1. Windows Explorer プログラム ( えば、"Start" "Run" %windir%\explorer.exe をクリックします ) あるいはのファイルブラウザーをいて、C:\Program Files\R1Soft CDP Server Enterprise ディレクトリにします ( これはデフォルトのパスです ; このでは、CDP サーバーが D: ドライブにあります )。



2. "log"、"config"、および "data" フォルダをし、コピーします。そのために、フォルダをクリックし、したコンテキストメニューで "Copy" のをします。フォルダはWindows クリップボードにコピーされます。



3. は、これらの3つのフォルダをしいコンピューターでの"R1Soft CDP Server Enterprise" フォルダにペーストします。しいコンピューターがじLAN にし、アクセスである、ユーザーは"R1Soft CDP Server Enterprise" フォルダにするな ( みる ) と きみ ) があるとされます。



ステップ 5 : しいコンピューターでCDP サーバーをする

のはするしいコンピューターでわなければなりません。

Linux インストール

R1Soft Linux CDP Server はのコマンドをしてでできます。

```
/etc/init.d/cdp-server start
```

```
root@ubuntu:/home/user# /etc/init.d/cdp-server start
/etc/init.d/cdp-server : cdpserver started
root@ubuntu:/home/user# /etc/init.d/cdp-server status
/etc/init.d/cdp-server : cdpserver (pid 24002) running
root@ubuntu:/home/user#
```

"cdpserver started" メッセージがされます。

サービスをするには、cdp-server status コマンドをして、<Enter> をします。

```
/etc/init.d/cdp-server status
```

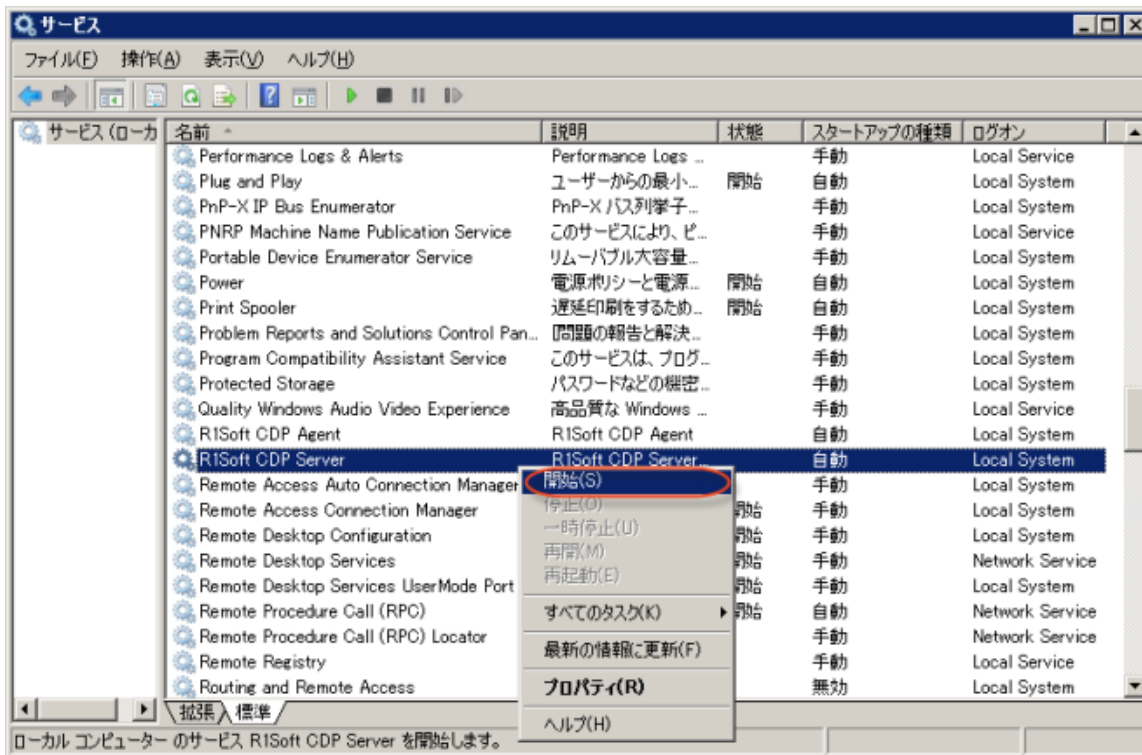
```

root@ubuntu:/home/user# /etc/init.d/cdp-server start
/etc/init.d/cdp-server : cdpserver started
root@ubuntu:/home/user# /etc/init.d/cdp-server status
/etc/init.d/cdp-server : cdpserver (pid 24002) running
root@ubuntu:/home/user#

```

Windows インストール

1. のステップ2にしたように"Services" ウィンドウにアクセスします。
2. "R1Soft CDP Server" サービスをべてから、それをクリックし、したコンテキストメニューで"Start" コマンドをします。



サービスがされます。

ステップ 6 : ライセンスキーの

のはするしいコンピューターでわなければなりません。

CDP Enterprise Edition Server のをできるように、このをにわなければなりません。

ライセンスキーのについては、 [ライセンスの] をしてください。

---

## ステップ 7 : Disk Safe のコピー



### メモ

のはしいコンピューターでなければなりません。にしいコンピューターでします。

このがしたら、Disk Safe  
のデータはしいコンピューターのストレージににされるようになります。

Disk Safe のコピーについては、[Disk Safe のコピーまたは] をしてください。

---

## ステップ 8 : しいコンピューターでCDP サーバーをする

のはしいコンピューターでなければなりません。このは、Disk Safe  
のコピーがしたでえます。

CDP サーバーのについては、[CDP サーバーの] をしてください。